

HACHI X SDGS

—はちとく・SDGs新聞 by はちとく高等部・第1号—

八重山特別支援学校では2年前から、給食の残食をコンポストに捨てる活動を行っています。

給食の後給食室から、残食を受け取り校内にあるコンポストに捨てています。主に社会や家庭科職業の時間にこの作業を行っています。

目的は生ゴミを燃えるゴミとして出さない為です。

この活動を通してSDGs12番の目標を達成したいと考えています。これからも、八重山特別支援学校のSDGs情報を発信して行きます。

残食の重さを測る



コンポストに捨てる



コンポストの中



こんな事もやっています



残食の状況が一目でわかるような「栄養の木」があります。

栄養教諭のたみえ先生が毎日の残食の状況を調べてくれています。



残食を出さないように食べきる工夫 & 残食を出したらゴミにしない工夫で、SDGs 12を達成したいと思います。

